

## 目次

青森県景観色彩ガイドプランの活用方法	2
--------------------	---

### I 景観色彩の考え方

色の表示・伝達の方法	4
望ましい景観色彩とは	6
景観色彩のとらえ方	8

### II 景観に配慮した色の使い方

面積比別の配色の基本	10
色彩計画の視点と事例	12
ケースに応じた色の使い方	14
景観色彩に配慮した設計の手順	18

### III 推奨色範囲とその使い方

推奨色範囲について	19
・青森地域の推奨色範囲と代表例	20
・津軽地域の推奨色範囲と代表例	21
・南部地域の推奨色範囲と代表例	22
・下北地域の推奨色範囲と代表例	23
・青森地域における色彩選定の考え方	24
・津軽地域における色彩選定の考え方	26
・南部地域における色彩選定の考え方	28
・下北地域における色彩選定の考え方	30

### 参考資料

現況色調査のまとめ	32
現況色調査結果から推奨色範囲設定への経過	34
いろいろな景観配色のテクニック	36
景観のイメージ調査結果	38

## はじめに

景観における建造物の色彩はその影響力が大きく、大規模行為や公共事業においても、良好な景観形成の立場から、環境の保全や地域性への配慮が強く求められてきています。

特に青森県は、豊かな自然と観光資源に恵まれており、多様な地理的条件、気候風土、地域特性を備えた県でもあります。

すでに景観条例にもとづき、大規模行為や公共事業における景観形成のための基準（「大規模行為景観形成基準」「公共事業景観形成基準」）を定め、配慮が必要な事項や留意すべき事項を示していますが、それらは位置や規模、形態を中心としたものであるため、色彩についても、より具体的な計画の指針やガイドプランが必要になってまいりました。

そこで今回、県として望ましい色彩の考え方や使い方をまとめた「青森県景観色彩ガイドプラン」を作成いたしました。景観形成に関わるかたがたが、良好な景観色彩に留意され、より広く県民のみなさまに愛されるような景観づくりを実現するガイドとして活用されることを願っております。

平成12年3月 青森県 環境生活部

# 青森県景観色彩ガイドプランの活用方法

本ガイドプランは、青森県の大規模行為や公共事業にかかわる事業者や設計者のかたがたなど、景観の設計や計画にたずさわるみなさまに向けた色彩のガイドとしてつくられています。良好な景観色彩の保全・創出のための指針としてお役立てください。

内容は、以下のような構成になっています。

## I. 景観色彩の考え方

景観色彩についての基本的な見方や考え方について示しています。

## II. 景観に配慮した色の使い方

望ましい景観づくりのための色の選定方法や環境のタイプ別の色の使い方、景観に配慮した色彩の設計手順について示しています。計画対象の建造物の環境条件にあてはめて活用してください。

## III. 推奨色範囲とその使い方

青森県として推奨する色彩の範囲を示しています。地域別の景観タイプや景観資源、住民のみなさまに大切にされている景観をまとめ、推奨色範囲の色を使った組み合わせ事例を示しています。計画地の地域性を配慮した色使いの指針として活用してください。

### 参考資料

県全体の景観色彩の特徴と推奨色範囲を設定した経過、および景観色彩の配色テクニックと住民アンケート調査のイメージ分析結果を紹介しています。参考資料として活用してください。

## 地域別推奨色範囲について

- 本ガイドプランでは、景観形成上望ましい色彩を推奨色範囲として示しています。なお、範囲はJIS標準色票の色相（色あい）、明度（明るさ）、彩度（あざやかさ）の3つの値で示しています。
- 推奨色範囲は、現況色調査をふまえて色彩的な共通性、まとまりをもつ領域として県内を4地域に分け設定しています。そのイメージを表すため、地域別に代表色を選んで推奨色代表例として示していますが、代表例は、使用する色を限定、または特定するものではありません。（例示した色は全体におちついた色に見えますが、実際に大面積に使うと面積効果により、本冊子で見るとより明るく色みが増して見える点にご注意下さい。）

## 本ガイドプランの地域区分



### ▶ 本ガイドプラン作成にあたり実施した調査

#### ① 現況色調査

地域別景観特性ガイドプランの景域区分である12の景域について調査を行い、各地域の色彩特性を調査し、推奨色範囲の設定の基礎データとしています。

#### ② 住民アンケート調査

青森県にお住まいの67市町村、計1,323名のみなさまにアンケート調査を行い、大切にしたい景観や、各地域にふさわしいと思われる景観のイメージを調べ、推奨色範囲の設定の資料としています。

#### ③ 景観に関わる情報収集

観光資源や気候風土について調査し、結果を推奨色範囲の設定の資料としています。



## ◆ 本ガイドプラン策定の視点

本ガイドプランは、以下の3つの視点で青森県の景観色彩をとらえ、提案しています。

- ① 「エコロジカル(自然との共生・共存)な面から、県の豊かな自然景観と調和する色彩を推奨する」
- ② 「地域の独自性を尊重し、固有の色使い(エリアカラー)を守り、育ててゆく」
- ③ 「心理的快適感を高めるような、色彩の効果を活用する」



## ◆ 景観資源に関わる青森県の特質

